

## ServerView CIM Provider モジュール for VMware vSphere ESXi 6.0 インストールガイド

本書では VMware vSphere ESXi6.0 用 ServerView CIM Provider モジュール (ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider) のインストール/アンインストール手順について説明します。

- VMware vSphere ESXi 6.0 をインストールしたサーバでは、ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider などのエージェントソフトを使用した監視・管理、またはリモートマネジメントコントローラ (iRMC) を使用した、Out-of-band での監視・管理を行うことができます。

推奨監視手段は iRMC を使用した、監視・管理です。

iRMC を使用したサーバ監視・管理を行う場合、「ServerView ESXi CIM Provider」 / 「ServerView RAID Core Provider」が有効であれば、これらが取得した OS 情報は内部通信により iRMC に提供され、iRMC での OS 監視が一部可能となります。

「HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider」は「ServerView ESXi CIM Provider」と iRMC 間で PCI インタフェース経由の高速内部通信を可能にするサポートモジュールです。こちらのインストール有無により、iRMC での OS 監視に機能差が生じます。

iRMC を使用した、サーバ監視・管理と ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider を使用した監視・管理との機能差詳細については、「VMware vSphere ESXi 6 におけるサーバ監視の留意事項」に記載の比較表をご参照ください。

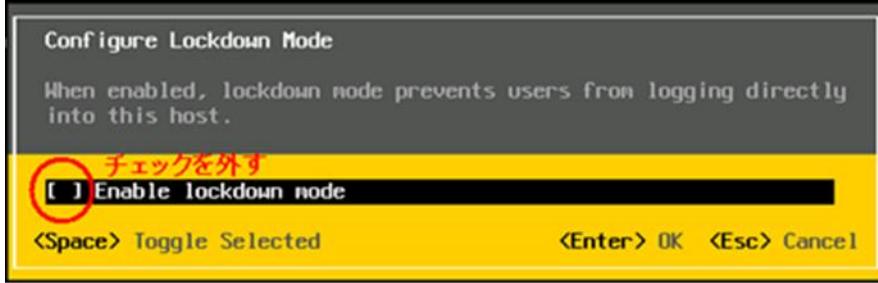
- その他、VMware vSphere ESXi 6.0 監視に必要な留意事項がありますので、「VMware vSphere ESXi 6 におけるサーバ監視の留意事項」をあわせて参照願います。

### 1. 事前準備

- ① ESXi サーバのロックダウンモードを無効にしてください。  
※ ロックダウンモードは vCenter Server 以外からの ESXi ホストへの操作を禁止するモードです。  
スタンダードアロンで使用している場合は、この作業は必要ありません。
- ESXi ホストからのロックダウンモード無効化(標準のロックダウンモードのみ)  
ESXi のトップ画面より F2 キーを押して”Customize System”画面を呼び出し、Configure Lockdown Mode が Disabled になっていることを確認します。



もし、Enabled になっている場合は、設定を Disabled に変更してください。



- vCenter Server からのロックダウンモード無効化(厳密なロックダウンモード、標準のロックダウンモード)無効化手順につきましては VMware 社提供マニュアル、「vSphere のセキュリティ」を参照願います。  
※ VMware 社提供のドキュメントの詳細につきましては、「VMware vSphere 6.0 ソフトウェア説明書」を参照願います。

② 作業環境を準備します。

ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール及びアップデートには、「VMware vSphere CLI」を導入する必要があります。

「VMware vSphere CLI」のドキュメント、およびダウンロードに関しては以下の VMware 社のページを参照して下さい。

<https://code.vmware.com/ja/web/dp/tool/vsphere-cli/6.0>

- ※ Windows 環境 exe ファイル / Linux 32bit 環境用 tar.gz ファイル / Linux 64bit 環境用 tar.gz ファイルの 3 種類のモジュールがあります。環境にあわせてダウンロードしてください。
- ※ vSphere Management Assistant(vMA)環境の vSphere CLI も使用可能です。  
vSphere Management Assistant については以下の VMware 社のページを参照してください。  
<https://code.vmware.com/ja/web/dp/tool/vma/6.0>

また、vSphere CLI で「esxcli」コマンドを実行するには、ESXi ホストとの間で信頼関係が結ばれている必要があります。以下のヴィエムウェア社 Knowledge Base を参照してください。

<http://kb.vmware.com/kb/2108416>

## 2. インストール

- ※ ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のアップデートを行う場合、上書きアップデートを行う事はできません。「3.アンインストール」の手順にて「ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider」のアンインストールを先に行う必要があります。

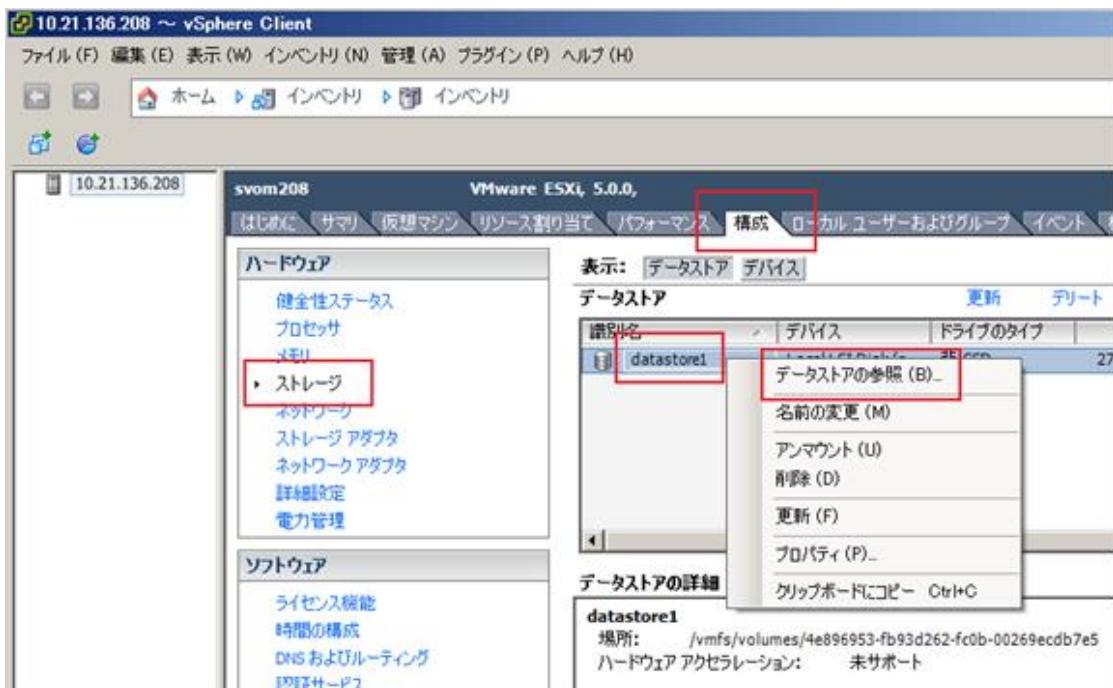
- ① ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider インストール zip ファイルを VMware vSphere ESXi 6.0 の任意のローカルディレクトリにコピーします。

ファイル名 : SVS-VMware-ESXi60-CIM-Provider-\* .zip : ServerView ESXi CIM Provider  
Fujitsu-hti-\* .zip : HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider  
Fujitsu-ESX-6.0.0-raid0-\* .zip : ServerView RAID Core Provider

コピーは任意の方法で行ってください。

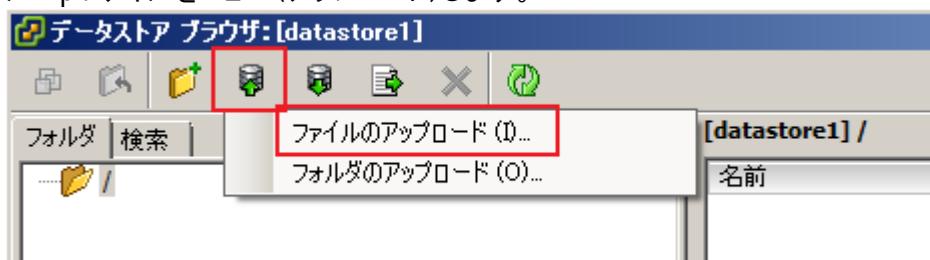
以下は VMware vSphere Client を使用するファイルコピーの手順です。

- 1) VMware vSphere Client を起動します。  
「構成」タブ⇒「ストレージ」⇒「datastore1」を右クリックし、「データストアの参照」をクリックします。

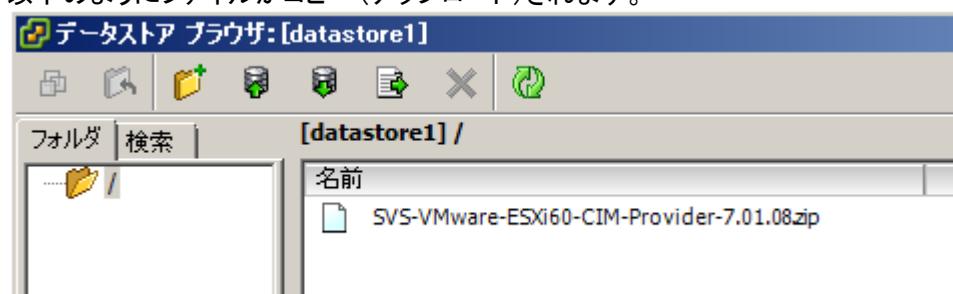


2) 「データストア ブラウザ」が起動します。

ファイルのアップロードアイコン⇒「ファイルのアップロード」をクリックし、ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール zip ファイルをコピー（アップロード）します。

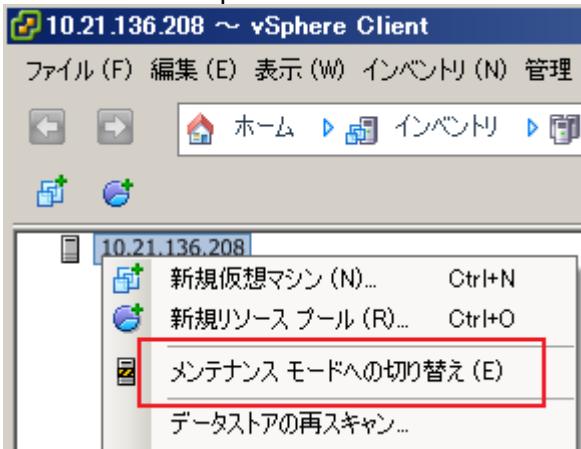


3) 以下のようにファイルがコピー（アップロード）されます。

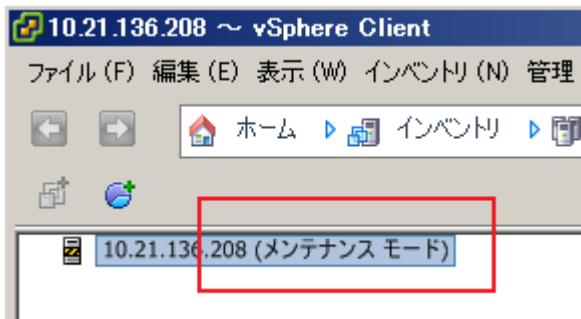


- ② VMware vSphere ESXi 6.0 へ接続し、メンテナンスマードに切り替えます。

以下は VMware vSphere Client を使用する場合の手順です。



メンテナンスマードに切り替わると以下のように表示されます。



- ③ ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール

- 1) 「VMware vSphere CLI」実行環境に移動します。

以下は Windows 環境で「VMware vSphere CLI」を使用する場合の手順例です。

1-1) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、「VMware vSphere CLI」実行環境用のコマンドプロンプトを起動します。

- 1-2) 以下のコマンドで「bin」フォルダに移動します。

```
> cd bin
```

- 2) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール状態を確認します。

```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password
<ESXi-パスワード> software vib list
```

以下は実行例と確認結果です。ServerView ESXi CIM Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「svscimprovider」の行、HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「svshti」の行、ServerView RAID Core Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「raid0」の行が表示されます。

ESXi サーバ IP アドレス : 192.168.1.10

ユーザ名: user (ESXi に設定されている/vSphere Client にログインするときに  
使用的するシステム管理者アカウント)

パスワード: pass (上記、ユーザ名のパスワード)

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib list
```

Name	Version	Vendor	Acceptance Level	Install Date
svshti	x.xx-xx.xx	FJT	xxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
raid0	x.xx-xx	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
svscimprovider	x.xx-xx	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
:				
:				

確認結果より、インストールするバージョンと同じ ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider が既にインストールされている場合は、再インストールをする場合を除いて、以降の手順は必要ありません。

再インストール / アップデートを行う場合は、「3.アンインストール」の手順にて、先に ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のアンインストールを行ってください。

- 3) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider をインストールします。

```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
<パスワード> software vib install -d <コピー先 Path>/<インストール zip>
```

以下は実行例です。

#### インストール対象例

コピー先の Path : 手順①の例でファイルをアップロードした場合は以下のとおり  
/vmfs/volumes/datastore1

インストール zip : SVS-VMware-ESXi60-CIM-Provider-\* .zip  
Fujitsu-hti-\* .zip  
Fujitsu-ESX-6.0.0-raid0-\* .zip

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib install -d  
/vmfs/volumes/datastore1/SVS-VMware-ESXi60-CIM-Provider-* .zip
```

#### Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_\*

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib install -d  
/vmfs/volumes/datastore1/Fujitsu-hti-* .zip
```

#### Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed: pci-fujitsu-hti\_\*

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib install -d  
/vmfs/volumes/datastore1/Fujitsu-ESX-6.0.0-raid0-* .zip
```

#### Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

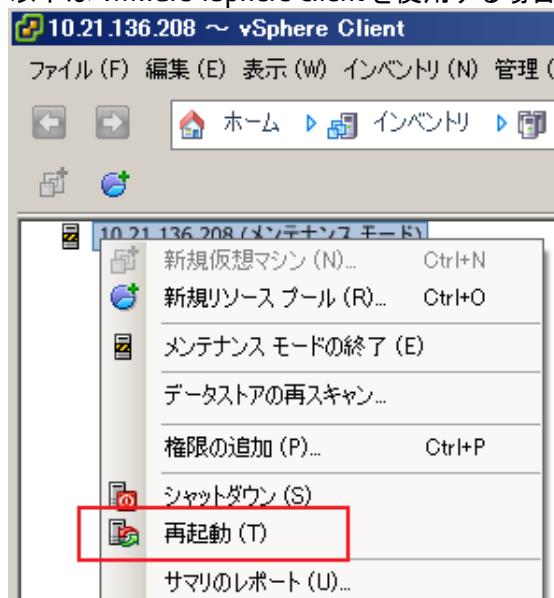
VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_raid0\_\*

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

- 4) VMware vSphere ESXi 6.0 を再起動します。

以下は VMware vSphere Client を使用する場合の手順です。



- 5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。

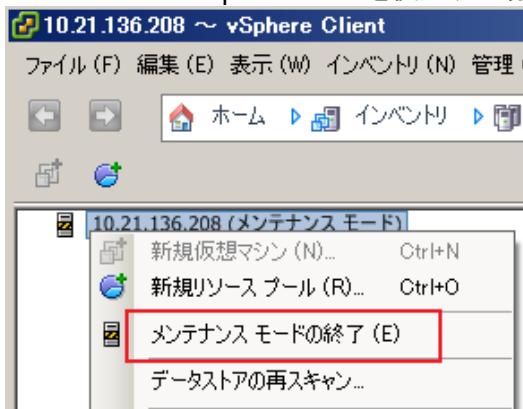
```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
<パスワード> software vib list
```

以下は実行例と確認結果です。

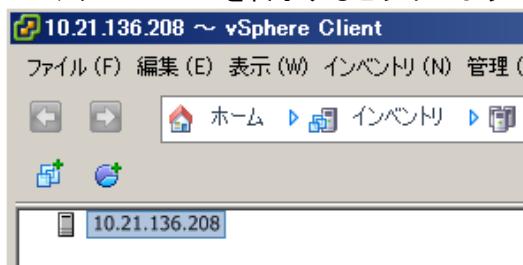
```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib list
```

Name	Version	Vendor	Acceptance Level	Install Date
svshti	X.XX-XX	FJT	xxxxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
raid0	X.XX-XX	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
svscimprovider	X.XX-XX	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
:				:

- ④ VMware vSphere ESXi 6.0 へ接続し、メンテナンスマードを終了します。  
以下は VMware vSphere Client を使用する場合の手順です。



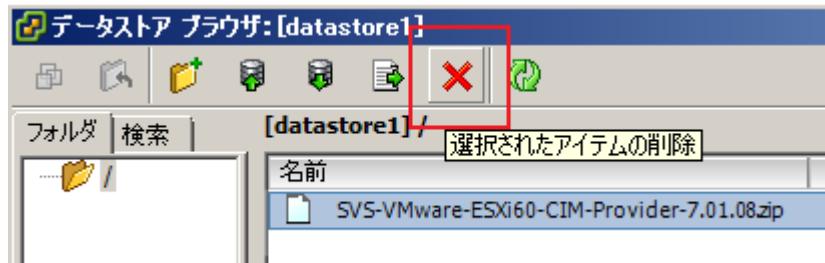
メンテナンスマードを終了すると以下のように表示されます。



- ⑤ 手順①でアップロードしたファイルを削除します。

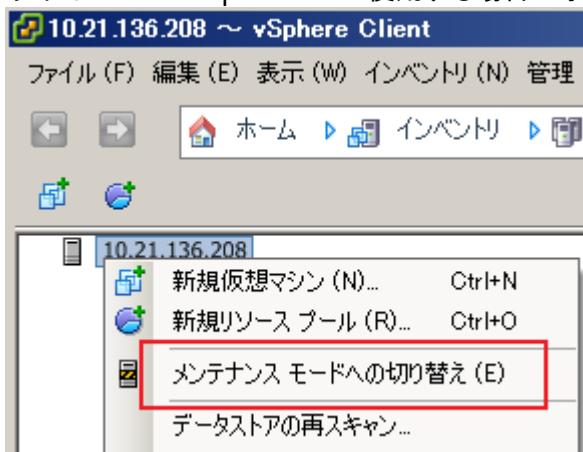
以下は手順①で VMware vSphere Client を使用した場合の手順です。

- 1) VMware vSphere Client を起動します。  
「構成」タブ⇒「ストレージ」⇒「datastore1」を右クリックし、「データストアの参照」をクリックします。
- 2) 「データストア ブラウザ」が起動します。  
削除するファイル選択し、削除ボタンをクリックして、ファイルを削除します。

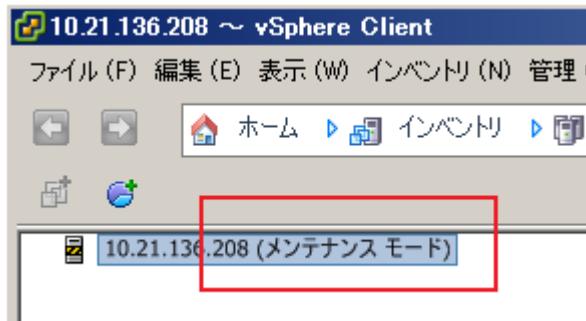


### 3. アンインストール

- ① VMware vSphere ESXi 6.0 へ接続し、メンテナスモードに切り替えます。  
以下は VMware vSphere Client 使用する場合の手順です。



メンテナスモードに切り替わると以下のように表示されます。



- ② ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のアンインストール

1) 「VMware vSphere CLI」実行環境に移動します。

以下は Windows 環境で「VMware vSphere CLI」を使用する場合の手順例です。

1-1) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、「VMware vSphere CLI」実行環境用のコマンドプロンプトを起動します。

1-2) 以下のコマンドで「bin」フォルダに移動します。

> cd bin

2) 以下のコマンドにより、インストール状態を確認します。

```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list
```

以下は実行例と確認結果です。

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib list
```

Name	Version	Vendor	Acceptance Level	Install Date
svshti	X.XX-XX	FJT	xxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
raid0	X.XX-XX	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
svscimprovider	X.XX-XX	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
:				:

- 3) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider / HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider をアンインストールします。

3-1) HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールする場合：

以下のコマンドを実行し、「svshti」をアンインストールします。

```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
<パスワード> software vib remove -n svshti
```

以下は実行例です。

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib remove -n svshti
```

Removal Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed:

VIBs Removed: pci-fujitsu-hti\_\*

VIBs Skipped:

3-2) ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールする場合：

以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールします。

```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
<パスワード> software vib remove -n svscimprovider
```

以下は実行例です。

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib remove -n svscimprovider
```

Removal Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed:

VIBs Removed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_\*

VIBs Skipped:

3-3) ServerView RAID Core Provider をアンインストールする場合：

以下のコマンドを実行し、ServerView RAID Core Provider をアンインストールします。

```
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
<パスワード> software vib remove -n raid0
```

※ アンインストール中にデバイスリソースがビジー状態となり失敗する場合があります。

その場合、SSH 等で ESXi サーバにログオンし以下のコマンドで、sfcbd サービスを停止してからアンインストールを実行してください。

```
# /etc/init.d/sfcbd-watchdog stop
```

以下は実行例です。

```
> esxcli --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib remove -n raid0
```

Removal Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

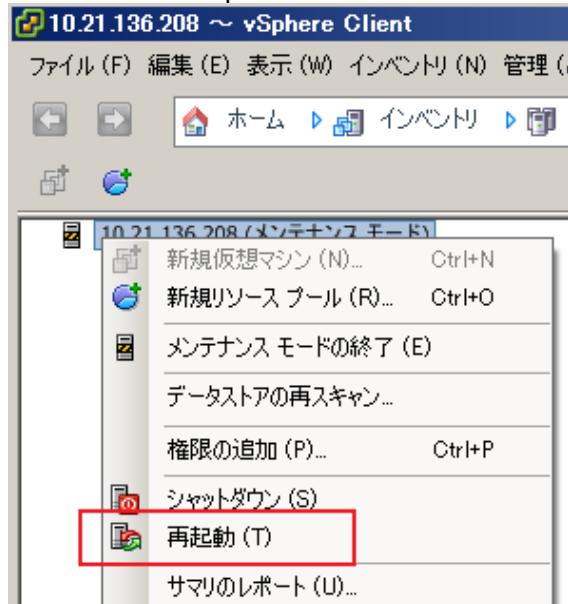
Reboot Required: true

VIBs Installed:

VIBs Removed: Fujitsu\_bootbank\_raid0\_\*

VIBs Skipped:

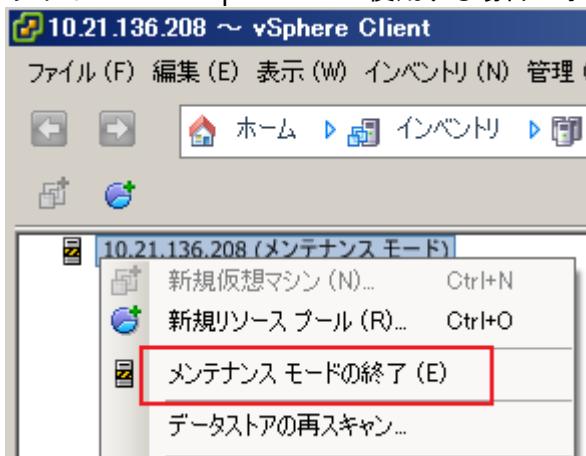
- 4) VMware vSphere ESXi 6.0 を再起動します。  
以下は VMware vSphere Client 使用する場合の手順です。



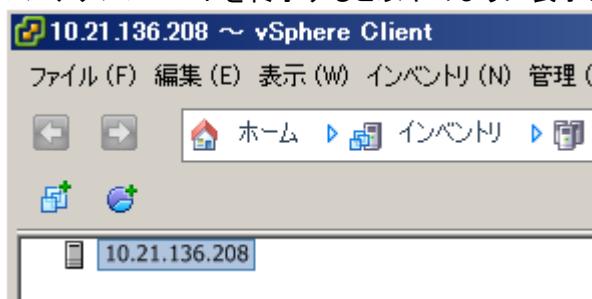
- 5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。  
> esxcli --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list

2)の結果の「svshti」、「raid0」、「svscimprovider」の項目が削除されていることを確認します。

- ③ VMware vSphere ESXi 6.0 へ接続し、メンテナスマードを終了します。  
以下は VMware vSphere Client 使用する場合の手順です。



メンテナスマードを終了すると以下のように表示されます。



## 更新履歴

版数	変更内容	日付
初版	新規作成	2015年7月21日
2版	「Out-Of-Band 監視」の記載を「リモートマネジメントコントローラを使用した、サーバ監視・管理」に変更	2015年9月1日
3版	「4. 留意事項」に以下の記事を追加 ・⑧ Plugins のリソース変更について	2015年10月13日
4版	「3. SVOMへのVMware vSphere ESXi 6 サーバの登録方法」の以下の記事を変更 ・「②「ユーザ/パスワード」画面において、VMware vSphere ESXi サーバにアクセス可能なユーザ名／パスワードを設定し、ノードタイプを「VMware」に設定します。」	2016年4月26日
5版	「4. 留意事項」の以下の記事を変更 ・⑧ Plugins のリソース変更について	2016年8月9日
6版	・VMware vSphere ESXi 6.0に限定したマニュアルタイトルに変更 ・序文の修正 ・「1.事前準備」を追加 「ESXi サーバのロックダウンモードを無効にします。」記事の位置を変更 VMware vSphere CLIに関する記事の位置を変更 ・ESXi shell 使用を考慮した手順に変更 ・「4.SVOMへのVMware vSphere ESXi 6.0 サーバの登録方法」記事を修正 ・「留意事項」記事の削除（「VMware vSphere ESXi 6におけるサーバ監視の留意事項」へ記事の集約） ・その他語句の修正	2017年1月11日
7版	・「1.事前準備」の「VMware vSphere CLI」に関する内容を修正 ・vSphere CLIのみを使用する手順に変更 ・「4.SVOMへのVMware vSphere ESXi 6.0 サーバの登録方法」記事を削除 （「VMware vSphere ESXi 6におけるサーバ監視の留意事項」へ記事の集約） ・その他語句の修正	2017年12月12日
8版	・「1.事前準備」の「① ESXi サーバのロックダウンモードを無効にしてください。」の内容を修正 ・ServerView RAID Core Provider のインストール/アップデート/アンインストール手順を追加	2018年7月30日
9版	・ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider の上書きアップデータインストールの禁止に伴い手順を修正	2018年10月9日
10版	・「3. アンインストール」の手順で、ESXi CIM Provider、RAID Core Provider それぞれ別途アンインストールを行えるよう手順を修正 ・その他語句の修正	2019年10月4日
11版	PDFのしおりを修正	2019年10月22日
12版	・ HTI Support for ServerView ESXi CIM Provider に関する手順を追加 ・ タイトル・序文の修正 その他語句の修正	2020年10月8日